

第2回「みんなで考える認知症の会」

10月31日(木) 第2回「みんなで考える認知症の会」が活性化センターで行われ、多くの皆さんにお越しいただきました。

この会は南部町在宅医療連携協議会が主催の講演会で、町民が安心して継続した在宅支援が得られるよう、医療・福祉・介護関係者の連携体制を整え、各分野の情報共有を図ることを目的に活動している団体です。

今回は、飯富病院 名誉院長 長田忠孝先生による「峡南地域の認知症について」の講演をしていただき、内船地区在住の山本林さんによる「認知症予防音頭」、身延山病院 内科 萩原



山本林さんによる認知症予防音頭

淳先生による「認知症とどうつきあっていますか?これまでとこれから」と、また、南部診療所医師、役場職員、ケアマネージャーによる寸劇も行われました。



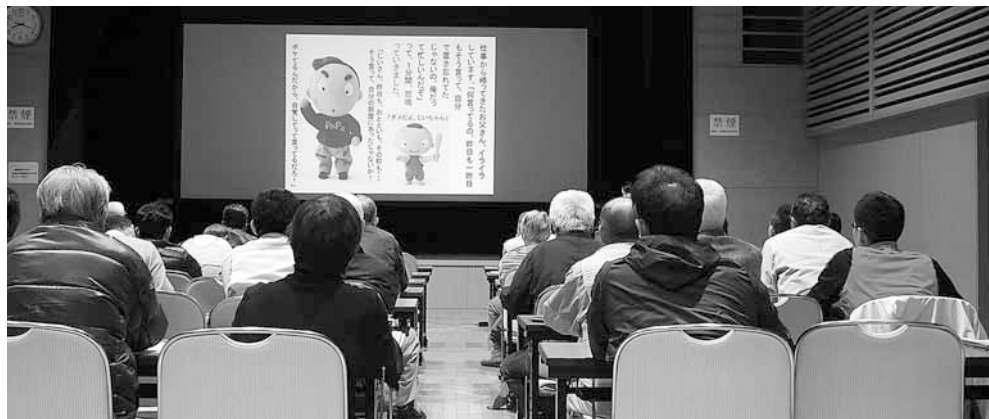
萩原淳先生による講演



長田忠孝先生による講演

介護教室「男性のための認知症講座」開催

11月22日(金)介護教室「男性のための認知症講座」が改善センターで行われ、多くの皆さんにお越しいただきました。今回は講師に、山梨大学大学院医学工学総合研究部 菅沼真由美先生をお招きし「男性のための認知症講座」ということで講演をして頂きました。



介護教室の様子

現在、男性介護者が年々増加していることに伴い男性介護者の実態、介護方法等について講話をしていただきました。夫婦で参加された方も多く、現状を把握、理解していただくことができ、今後の生活にも役立てていただければと思います。



菅沼真由美先生による講話

「糖尿病予防のための親子あそびウォーク」

11月10日(日)旧富河中学校体育館・校舎を利用して糖尿病について学びました。

南部町は若い世代(30代、40代)の糖異常者が山梨県平均値と比較して非常に多いのが現状です。

糖尿病は気づかないうちに進行していきます。しかし、現在の食生活を見直したり、運動習慣をつけることで予防することが出来ます。

今回は各ブースを用意し、運動ではバランスボール、雑巾がけ等、栄養指導ではカロリー当て、ジューズに入っている砂糖の量を知ってもらうなどさ



バランスボール



みそ汁塩分当て



ジュースに入っている砂糖の量当て

まざまな体験をし、昼食には食生活改善推進員の方たちによる500kcal以内の軽食を食していただき食事指導も行いました。

南部町では今後も糖尿病予備群を増やさないため健診等の結果を分析しながら指導等行っていきたいと思っています。お問合せ

福祉保健課 64-4836 (直通)

100歳お誕生日おめでとう



佐野くにさん

十島の佐野くにさんが100歳となりました。

佐野 くにさん

大正2年11月16日生まれ

南部町万沢出身

昭和10年10月26日、十島の佐野與一さんとご結婚され、子どもを1人授かりました。

現在は月1回デイサービスに行っており、元気に過ごしています。本当におめでたうございます。

今月ゴミの分別状況 【環境センター】

単位: kg

区分	ペットボトル	ミックス紙	プラスチック容器包装類	可燃ゴミ	総収集量
H25年10月	2,000	4,320	5,170	99,250	110,740
H25年11月	1,920	6,420	6,870	96,790	112,000
H24年11月	2,110	6,220	6,090	98,980	113,400

可燃ゴミH24年11月とH25年11月を比較すると2,190Kg 減っています。

総収集量H25年11月と前月10月を比較すると1,260Kg増えています。

お願い: 生ごみの水切り及びミックス紙・プラスチック類の分別をお願いします。